

Ⅲ 基本的な考え方

1 基本理念

食は、私たちが生きていくために欠かすことのできないものです。そして、その必要不可欠な食を楽しみ、充実させるためには食育の取組が重要です。

食を取り巻く環境は、時代とともに絶えず変化し、私たちの生活に様々な影響を与えています。その変化に対応し、心身ともに健康で豊かに暮らすためには、生涯を通じた間断ない食育が求められます。

本計画では、子どもから高齢者まで、ライフステージと生活場面に応じた食育の推進を目指し、第1次碧南市食育推進計画からの基本理念「みんなで楽しく学び・はぐくむ・食育のまち へきなん」を継承し、全市的な取組として食育を推進していきます。

基本理念

みんなで楽しく学び・はぐくむ・食育のまち へきなん

2 基本目標

1 食からの健康づくり

栄養の偏りや不規則な食生活により、軽度の肥満ややせが増加しています。食事バランスガイドの普及を推進し、栄養バランスのとれた正しい食生活への改善を図り、健康の維持・増進に努めます。

2 食を通じた豊かな心づくり

家族や友達と共に食事をし、ふれあいの機会を持つことは、コミュニケーション能力の向上や心の安定にとっても役立つことから、楽しい食の確保を推進します。また、食への感謝の気持ちの育成を目指し、生産者との交流や農林漁業体験等の機会の確保に努めます。

3 環境にやさしい食づくり

食べ残しや食品廃棄等の食品ロスが、環境に大きな影響を与えています。もったいないと感じる市民の割合は多く、環境に配慮した食生活を実践する人も増えています。引き続き食品の購入から消費まで、様々な場面で廃棄を減らす機会を捉え、食品ロスの減少を目指します。また、生産段階においても、引き続き環境保全型の農業の推進に努めます。

4 地産地消による地域の活力づくり

地産地消の取組は、身近で安心・安全な食材を確保できるだけでなく、地元の農水産物や食文化を知ることが郷土への愛着を深め、人と地域の活力につながります。

農水産物が豊富で、醸造が盛んな本市の特徴を活かし、地産地消につながる伝統料理や食文化の継承に努めます。

5 安心・安全な食づくり

食品の安全に関して不安を持つ人の割合が高い一方で、食品の安全に関する正しい知識を持つ人は、それほど多くありません。食品の安全を確保するため、自身で食品を選択することのできる力を培うことが求められています。食品の安全性に関する情報提供をはじめ、生産者や事業者による食の安全の確保に努め、安心・安全な食環境の充実を目指します。

3 施策の体系

